

# 令和6年度第10回 教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 令和6年9月11日（水）13：30～13：40
- 2 場 所 教育委員会会議室 ハーバーセンター4階
- 3 出席者 福本教育長  
正司委員 今井委員 山下委員 本田委員 吉井委員
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴者 1名（一般1名・報道0名／報道0社）
- 6 会議内容

（福本教育長）

それでは、教育委員会会議を始めます。

本日は、議案1件、協議事項4件、報告事項1件です。まず、非公開事項について、お諮りいたします。議題のうち教第27号議案、協議事項27については、教育委員会会議規則第10条第1項第2号により、職員の人事に関する事。協議事項26、協議事項28、報告事項1については、同項第6号により、会議を公開することにより、教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものとして非公開としてよろしいでしょうか。

（賛同）

（福本教育長）

ありがとうございます。

それでは、議事に入ります。

## **協議事項25** 兵庫県公立高等学校入学者選抜について

（福本教育長）

協議事項25、兵庫県公立高等学校入学者選抜について、事務局より説明をお願いします。

（西山高校教育担当課長）

まず初めに、県の入学者選抜の仕組みについて説明いたします。入試につきましては、毎年、県が定める選抜要項に基づき、2月の推薦入試、3月の一般入試によって選抜が実施されます。全日制高校の普通科、総合学科の一般入試につきましては、第2志望まで志願することができる複数志願選抜を実施しております。可否につきましては、調査書の学習評定、いわゆる内申点と5教科の学力検査の合計を基にしまして、調査書に記載してあ

るその他の記録等を参考にして、総合的に判定がなされます。複数志願選抜につきましては、第1志望の合否判定の際に、調査書と学力検査の合計の素点に加算点が加点されまして、各学区で合否判定が行われます。

次に、全日制の推薦入試は資料の一覧のとおりです。商業や工業などの職業教育、理数教育や国際教育といった専門教育を主とする学科、普通科あるいは総合学科でも実施されます。募集定員や選抜の方法につきましては、各学科、各学校で異なり、例えば葺合高校の国際科は、定員の100%をこの2月の推薦入試で選抜しております。

続きまして、2ページの地図を御覧ください。こちらを見ていただいたら分かるとおり、全日制の通学区は5つに分かれております。市立高校につきましては、神戸、芦屋、淡路から成る第1学区に属します。なお、定時制と通信制につきましては、通学区は県下全域になっております。

3ページ以降に全日制と定時制の募集学級と志願状況を表しております。4ページには、第1学区における全日制高校。5ページには、県下の定時制高校のそれぞれ学級数の推移、過去7年間のものを示してございます。どちらも前年比で、水色が学級増、ピンク色が学級減をした年になっております。昨年度実施した令和6年度の入試におきましては、全日制高校は、県立の北須磨高校で前年度から1学級増がありました。定時制につきましては、前年度からの学級数の増減はございませんでした。

続きまして、6ページ、7ページを御覧ください。こちらは、全日制と定時制の志願倍率の推移を示したものになります。御覧のとおり全日制につきましては、各年減少はありますが、市立高校につきましては比較的高い志願倍率で推移していると思っております。一方、定時制につきましては、市立高校も含め、多くの夜間課程で低い志願倍率となっておりますが、摩耶兵庫の昼間部、県立の多部制高校の1部（午前）、2部（昼間）という日中の時間帯に学ぶ課程は、いずれも高い倍率になっております。

次に、8ページを御覧ください。こちら外国人生徒の特別枠選抜の受験状況の推移表でございます。先行実施の県立高校に加えまして、昨年度、須磨翔風高校で新たに実施しましたが、全体でも1倍を超えている状況になっております。

それでは、3ページ、下段の3.に戻っていただきたいと思っております。市立高校の募集についてもう少し詳しく記載しております。こちら、昨年度実施しました2月の推薦入試、3月の一般入試選抜の際に募集した内訳になっております。須磨翔風高校の外国人の特別枠選抜につきましては、表のとおり全体とは別枠での募集となっております。

（福本教育長）

なお、今後の方針に係る内容については、教育委員会会議規則第10条第1項第6号により、会議を公開することにより教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものとして、後ほど非公開の場で協議したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(賛同)

(福本教育長)

公立高校の入試全般について、学級数の推移や志願倍率の状況、県立、市立の分類も含めて説明がありましたが、御質問等ありましたらお願いします。

(今井委員)

兵庫県の場合、調査書と言われるものが250点の配点、当日の学力検査が250点の配点ということが決まっていますが、学校訪問等で保護者の方からお話を聞くと、このやり方はどうなのかといった御意見をお聞きしたこともありました。今の方式について、事務局に寄せられている声があれば教えていただきたいと思います。

(都築学校教育課長)

我々のところにもこの方式に関する御意見は頂戴しております。兵庫県が定めているものとは言いながら、各都市様々なやり方がございますので、そういうところは我々も勉強しながら、兵庫県教育委員会と協議していきたいと思っております。

(福本教育長)

ほかに御質問等ございますか。

それでは、公開案件は以上となります。教育委員の皆様から教育委員会会議に取り上げるべき事項等、御意見はございませんでしょうか。

それでは、本日の公開案件を終了いたします。

閉会 13時40分